

映画

『プリズン・サークル』

1月27日（土） 13時～17時

13:00 挨拶

13:10～15:30 第一部 映画上映会

15:45～17:00 第二部 トークイベント

話題提供：坂東 希 さん

無料

（大阪大学大学院人間科学研究科 特任講師）

大阪公立大学 文化交流センター ホール

大阪駅前第2ビル6階 大阪市北区梅田1丁目2-2-600

定員 120名 先着順 空きがあれば当日来場でも参加できます

「島根あさひ社会復帰促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受刑者を監視する。

しかし、その真の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC（Therapeutic Community=回復共同体）」というプログラムを日本で唯一導入している点にある。なぜ自分は今ここにいるのか、いかにして償うのか？ 彼らが向き合うのは、犯した罪だけではない。幼い頃に経験した貧困、いじめ、虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現する言葉を獲得していく…。

（映画『プリズン・サークル』公式HP prison-circle.com より）

映画を通して、差別や暴力の影響や回復を支えるコミュニティのあり方について考えてみたいと思います。

お問い合わせはセンターまで <https://www.omu.ac.jp/orp/rchr/contact/>





ぼくたちが二二にいる
 本当の理由

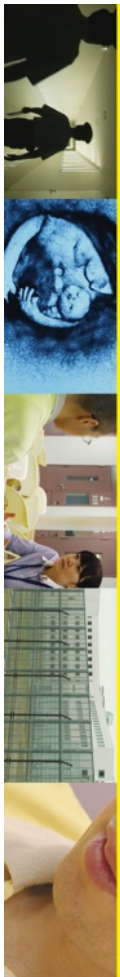
PRISON ナリズン・サークル CIRCLE

DIRECTED BY KAORI SAKAGAMI

取材許可までも年、撮影2年
 初めて日本の刑務所にカメラを入れた
 圧巻のドキュメンタリー

www.prison-circle.com

監督・制作・編集：坂上香 | 撮影：南幸男 坂上香 | 録音：森英司 | アニメーション監修：若見ありさ | 音楽：松本祐一 鈴木治行
 製作：out of frame | 配給：東風 | 2019年/日本/136分 / DCP / ドキュメンタリー ©2019 Kaori Sakagami



過熱する犯罪報道、
 厳罰化を叫ぶ声
 けれど私たちは、この国の
 「罪」と「罰」について
 多くを知らない。

「島根あそび社会復讐促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受刑者を監視する。しかし、その裏の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC (Therapeutic Community = 回復共同体)」というプログラムを日本で唯一導入している点にある。なぜ自分は今ここにいるのか、いかにして償うのか? 彼らに向き合うのは、犯した罪だけでなく、如い頃に経験した貧困、いじめ、虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現する言葉を獲得していく……。

PRISON CIRCLE

DIRECTED BY KAORI SAKAGAMI

監督は、「ライオンレス」終身刑を超えて「トークバック」沈黙を破る女たちなど、米国の受刑者取材し続けてきた坂上香。日本初となる刑務所内の長期撮影には、大きな壁が立ち上がった。取材許可が降りるまでに要した時間は、実に6年。この頃の中のプロクラムに2年間密着したカメラは、窃盗や詐欺、強盗被告人、傷害致死などで服役する4人の若者たちが、新たな価値観や生き方を身につけていく姿を究明に描き出していく。

処罰から回復へ
 今、日本の刑務所が
 変わるうとして

www.prison-circle.com | prison_circle | fb.com/prison-circle